

備前焼薄端花生

指定区分	県指定重要文化財(工芸品)
読みかた	びぜんやきうすはたはないけ
所在地	和気町
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	高さ33.4cm、口径36.4cm。桃山時代の制作と考えられる。室町時代の初期、華道では中国渡来の華器を使用していたが、室町末期から桃山時代にかけては国産のものも使用された。そのうち、備前焼の伝世品はこの作品以外には見あたらない。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	